

議員提出議案第 7 号

国民健康保険への国の財政支援についての意見書

上記の議案を提出する。

平成 27 年 6 月 30 日

提出者 立川市議会議員 古屋直彦  
伊藤大輔  
木原 宏  
山本みちよ  
上條彰一  
福島正美

理由

立川市議会会議規則（昭和 51 年 6 月 30 日議会規則第 1 号）第 13 条第 1 項の規定による。

## 国民健康保険への国の財政支援についての意見書

国民健康保険制度は国庫負担が減らされる中で、「構造的危機」といわれるような厳しい実態となっています。こうした中、全国知事会は保険料引き下げのための1兆円の国費投入を要求しました。

医療保険制度改革法案が19項目の付帯決議を付けた上で、5月27日成立しましたが、この付帯決議でも3,400億円の国の財政投入を求めています。

従来、本市においては不交付団体ということで、国の財政支援が減らされたり、受けられなくなることがあり、大きな問題となってきました。

よって、立川市議会は、今回の対応にあたっては、そうした不交付団体に不利な対応がされないよう求めるとともに、速やかな財政措置を求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成27年6月30日

立川市議会

議長 須崎 八郎